

## 連結貸借対照表

(平成26年3月31日現在)

(単位:千円)

	借	方		貸	方
<b>[資産の部]</b>			<b>[負債の部]</b>		
1 公共資産			1 固定負債		
(1) 有形固定資産			(1) 地方公共団体		
①生活インフラ・国土保全	15,764,279		①普通会計地方債	9,918,987	
②教育	2,519,563		②公営事業地方債	1,013,678	
③福祉	1,064,877		地方公共団体計		10,932,665
④環境衛生	1,317,704		(2) 関係団体		
⑤産業振興	4,128,488		①一部事務組合・広域連合地方債	0	
⑥消防	163,122		②地方三公社長期借入金	0	
⑦総務	3,517,936		③第三セクター等長期借入金	0	
⑧収益事業	0		関係団体計		0
⑨その他	0		(3) 長期未払金		0
有形固定資産合計		28,475,969	(4) 引当金		785,043
(2) 無形固定資産		0	(うち退職手当等引当金)		785,043
(3) 売却可能資産		0	(うちその他の引当金)		0
公共資産合計		28,475,969	(5) その他		981
2 投資等			固定負債合計		11,718,689
(1) 投資及び出資金		5,900	2 流動負債		
(2) 貸付金		293,897	(1) 翌年度償還予定額		
(3) 基金等		1,148,567	①地方公共団体	903,959	
(4) 長期延滞債権		708,140	②関係団体	0	
(5) その他		6,450	翌年度償還予定額計		903,959
(6) 回収不能見込額		△ 46,705	(2) 短期借入金(翌年度繰上充用金を含む)		91,297
投資等合計		2,116,249	(3) 未払金		202,184
3 流動資産			(4) 翌年度支払予定退職手当		0
(1) 資金		2,502,887	(5) 賞与引当金		29,698
(2) 未収金		68,025	(6) その他		37,358
(3) 販売用不動産		0	流動負債合計		1,264,496
(4) その他		9,300	<b>負債合計</b>		12,983,185
(5) 回収不能見込額		△ 12,265	<b>[純資産の部]</b>		
流動資産合計		2,567,947	1 公共資産等整備国県補助金等		8,872,461
4 繰延勘定		2,269	2 公共資産等整備一般財源等		11,950,641
資産合計		33,162,434	3 他団体及び民間出資分		0
			4 その他一般財源等		△ 643,853
			5 資産評価差額		0
			純資産合計		20,179,249
			負債及び純資産合計		33,162,434

## 連結行政コスト計算書

自 平成25年4月 1日  
至 平成26年3月31日

### 【経常行政コスト】

(単位:千円)

	総額	(構成比率)	生活インフラ・国土保全	教育	福祉	環境衛生	産業振興	消防	総務	議会	支払利息	回収不能見込計上額	その他行政コスト	
1	(1)人件費	675,445	12.4%	41,841	64,819	86,826	44,587	151,229	5,122	224,758	56,263		0	
	(2)退職手当等引当金繰入等	69,133	1.3%	2,897	11,115	15,643	4,608	8,928	0	23,717	2,225		0	
	(3)賞与引当金繰入額	29,698	0.5%	927	3,050	5,594	2,241	2,502	277	12,025	3,082		0	
	小計	774,276	14.2%	45,665	78,984	108,063	51,436	162,659	5,399	260,500	61,570		0	
2	(1)物件費	556,933	10.2%	20,934	76,860	78,450	83,167	140,813	10,439	143,910	2,360		0	
	(2)維持補修費	18,120	0.3%	7,994	2,985	0	4,509	1,521	0	1,111	0		0	
	(3)減価償却費	973,408	17.9%	434,009	71,407	81,319	21,877	183,410	2,793	178,593	0		0	
	小計	1,548,461	28.4%	462,937	151,252	159,769	109,553	325,744	13,232	323,614	2,360		0	
3	(1)社会保障給付	1,762,201	32.3%		5,297	1,756,866	38						0	
	(2)補助金等	602,796	11.0%	183	10,511	343,180	83,619	27,096	77,762	59,568	877		0	
	(3)他会計等への支出額	97,202	1.8%	0	0	97,202	0	0	0	0	0		0	
	(4)他団体への 公共資産整備補助金等	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
	小計	2,462,199	45.1%	183	15,808	2,197,248	83,657	27,096	77,762	59,568	877		0	
4	(1)支払利息	130,580	2.3%								130,580		0	
	(2)回収不能見込計上額	△ 1,199	0.0%									△ 1,199	0	
	(3)その他行政コスト	543,359	10.0%	0	0	7,735	0	535,624	0	0	0		0	
	小計	672,740	12.3%	0	0	7,735	0	535,624	0	0	130,580	△ 1,199	0	
経常行政コスト a				508,785	246,044	2,472,815	244,646	1,051,123	96,393	643,682	64,807	130,580	△ 1,199	0
(構成比率)				9.3%	4.5%	45.2%	4.5%	19.3%	1.8%	11.8%	1.2%	2.4%	0.0%	0.0%

### 【経常収益】

														一般財源 振替額
1	使用料・手数料	98,501		16,700	1,592	1,669	4,636	25	0	3,084	0	0	0	70,795
2	分担金・負担金・寄附金	700,512		0	0	690,298	0	0	0	10,016	0	0	0	198
3	保険料	133,088				133,088								
4	事業収益	818,046		0	0	0	72,427	745,619	0	0	0		0	
5	その他特定行政サービス収入	15,926		0	0	934	4,002	10,990	0	0	0		0	
経常収益 b		1,766,073		16,700	1,592	825,989	81,065	756,634	0	13,100	0	0	0	70,993
b/a		32.4%		3.3%	0.6%	33.4%	33.1%	72.0%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
(差引)純経常行政コスト a-b		3,691,603		492,085	244,452	1,646,826	163,581	294,489	96,393	630,582	64,807	130,580	△ 1,199	△ 70,993

## 連結純資産変動計算書

〔 自 平成25年4月 1日  
至 平成26年3月31日 〕

(単位:千円)

	純資産合計	公共資産等整備 国県補助金等	公共資産等整備 一般財源等	他団体及び 民間出資分	その他 一般財源等	資産評価差額
期首純資産残高	19,465,256	8,516,787	11,510,600	0	△ 562,131	0
純経常行政コスト	△ 3,691,603				△ 3,691,603	
一般財源						
地方税	373,243				373,243	
地方交付税	1,947,712				1,947,712	
その他行政コスト充当財源	269,850				269,850	
補助金等受入	1,806,628	647,952			1,158,676	
臨時損益						
災害復旧事業費	△ 108				△ 108	
公共資産除売却損益	0				0	
投資損失	0				0	
収益事業純損失	0				0	
その他	0				0	
基金積立金	0				0	
科目振替						
公共資産整備への財源投入			1,473,933		△ 1,473,933	
公共資産処分による財源増		0	0		0	0
貸付金・出資金等への財源投入		0	157,886		△ 157,886	
貸付金・出資金等の回収等による財源増		0	△ 8,962		8,962	
減価償却による財源増		△ 292,278	△ 681,130		973,408	
地方債償還に伴う財源振替			532,218		△ 532,218	
出資の受入・新規設立	0			0		
資産評価替えによる変動額	0					0
無償受贈資産受入	0					0
その他	8,271	0	△ 1,033,904		1,042,175	
<b>期末純資産残高</b>	<b>20,179,249</b>	<b>8,872,461</b>	<b>11,950,641</b>	<b>0</b>	<b>△ 643,853</b>	<b>0</b>

# 連結資金収支計算書

〔 自 平成25年4月 1日  
至 平成26年3月31日 〕

(単位:千円)

1 経常的収支の部	
人件費	769,045
物件費	556,934
社会保障給付	1,762,201
補助金等	699,998
支払利息	130,580
その他支出	971,079
支出合計	4,889,837
地方税	369,942
地方交付税	1,947,712
国県補助金等	1,158,676
使用料・手数料	100,845
分担金・負担金・寄附金	646,683
保険料	143,289
事業収入	590,430
諸収入	158,598
地方債発行額	127,115
長期借入金借入額	0
短期借入金増加額	0
基金取崩額	7,809
その他収入	352,768
収入合計	5,603,867
経常的収支額	714,030

2 公共資産整備収支の部	
公共資産整備支出	2,121,885
公共資産整備補助金等支出	0
地方独立行政法人公共資産整備支出	0
一部事務組合・広域連合公共資産整備支出	0
地方三公社公共資産整備支出	0
第三セクター等公共資産整備支出	2,899
支出合計	2,124,784
国県補助金等	647,952
地方債発行額	1,503,700
長期借入金借入額	0
基金取崩額	0
その他収入	0
収入合計	2,151,652
公共資産整備収支額	26,868

3 投資・財務的収支の部	
投資及び出資金	0
貸付金	0
基金積立額	166,918
定額運用基金への繰出支出	0
地方債償還額	969,038
長期借入金返済額	0
短期借入金減少額	0
収益事業純支出	0
その他支出	0
支出合計	1,135,956
国県補助金等	0
貸付金回収額	8,962
基金取崩額	0
地方債発行額	9,000
長期借入金借入額	0
公共資産等売却収入	6,969
収益事業純収入	0
その他収入	65,195
収入合計	90,126
投資・財務的収支額	△ 1,045,830

翌年度繰上充用金増減額	1,737
当年度資金増減額	△ 303,195
期首資金残高	2,804,389
経費負担割合変更に伴う差額	1,693
期末資金残高	2,502,887

# 大任町の財務諸表を公表します

## はじめに

大任町では、総務省が平成19年10月に公表された「新地方公会計制度実務研究会報告書」に基づき、総務省方式改訂モデルの財務諸表を作成しています。今回は作成した財務諸表のうち、大任町の普通会計の財務諸表を公表します。

※普通会計とは、自治体間の比較のために用いられる会計区分です。

## 財務諸表とは



以下の財務4表のことをいいます。

### 【財務4表】

貸借対諸表（バランスシート）：大任町の所有する資産や負債の状況を表します

行政コスト計算書：人件費や減価償却費を含めた事業のコストを表します

純資産変動計算書：一年間の純資産の増減を表します

資金収支計算書：一年間の資金の増減を表します

### 作成に用いる基礎データ

町では総務省方式改訂モデルを採用しており、当モデルでは、決算統計のデータを基礎数値として使用します。

## 財務諸表の関連性

財務4表はそれぞれ関連性をもっています。

### 【貸借対照表】

資産	負債
歳計現金	純資産

### 【行政コスト計算書】

経常行政コスト
↓
経常収益
//
純経常行政コスト

### 【資金収支計算書】

収入
↓
支出
//
期首歳計現金残高
+
歳計現金増減額
//
期末歳計現金残高

### 【純資産変動計算書】

期首純資産残高
↓
純経常行政コスト
//
期末純資産残高



次のページからは、町の財務諸表を見ていくよ。

# 町の貸借対照表(バランスシート)

～町の財産や借金はどれくらいあるのかな～

貸借対照表（バランスシート）は、会計年度末に町が保有している資産と、その資産を取得するために使ったお金の調達方法を表しています。現金の収支に注目するこれまでの決算書では表示することができなかった、町の財産や負債など、これまでの資産形成の結果を知ることができます。

単位：(千円)

借方		貸方	
<b>【資産の部】</b>		<b>【資産の部】</b>	
公共資産	27,315,299	固定負債	10,704,030
		地方債	9,918,987
		退職手当引当金	785,043
投資等	2,089,057	その他	0
投資及び出資金	14,900		
基金等	1,137,336	流動負債	925,016
その他	936,821	翌年度償還予定地方債	897,912
		賞与引当金	27,104
流動資産	2,176,312	その他	0
現金・預金	2,169,410	負債合計	11,629,046
(うち歳計現金)	611,888		
未収金	6,902	<b>【純資産の部】</b>	
		純資産合計	19,951,622
資産 合計	31,580,668	負債+純資産 合計	31,580,668

## 語句の説明

### 【資産の部】

公共資産・・・道路や学校など町が所有する公共施設の総額

投資等・・・使途の特定された基金や、外部団体への出資金などの総額

流動資産・・・現金・預金などの総額

### 【負債の部】

地方債残高などの町の将来負担の総額

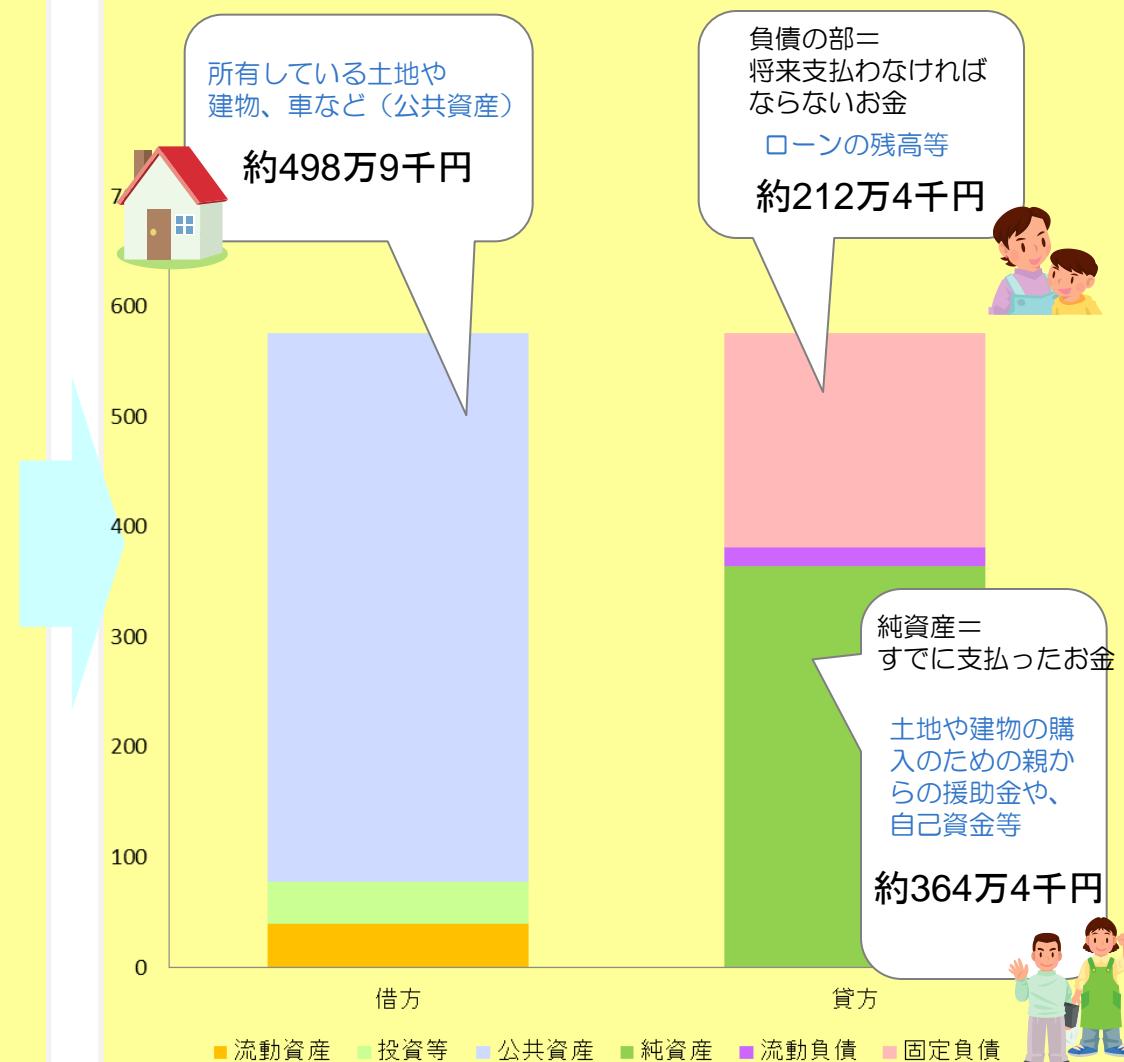
### 【純資産の部】

資産から負債を差し引いた金額

# 住民1人あたりの貸借対照表

～町の財産と借金のバランスは？～

貸借対照表（バランスシート）を、住民1人あたりに換算しました。



平成26年3月31日時点の人口：5,475人で計算

町では住民1人あたり約498万9千円の土地や建物、車などの資産があります。一方で、将来支払わなければならないローンなどの残高は約212万4千円あることがわかりました。

# 行政コスト計算書

～公共サービスにかかるコストは？～

公共サービスを提供する際に発生する支出と、それらの対価として得られた収入を計上しています。

単位：(千円)

区分	金額
経常費用	3,304,733
人にかかるコスト	640,821
物にかかるコスト	1,396,927
移転支出的なコスト	1,142,883
その他のコスト	124,102
経常収益	227,109
使用料・手数料	98,499
分担金・負担金・寄附金	128,610
純経常行政コスト	3,077,624

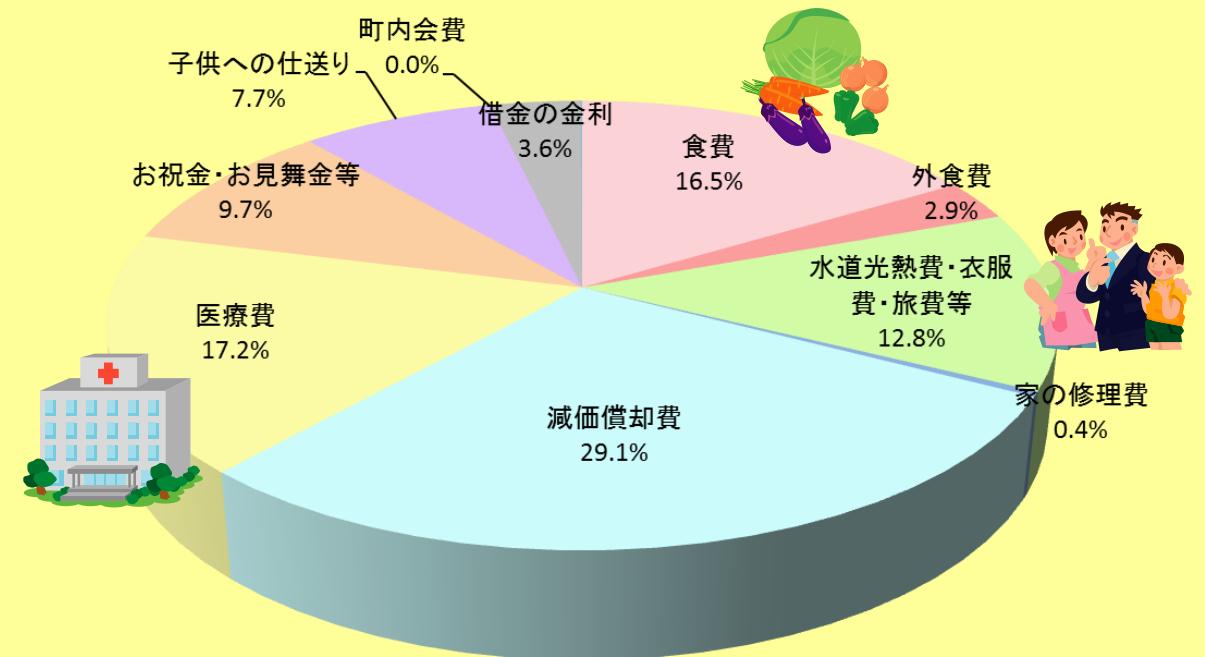
## 【経常費用】

- 人にかかるコスト・・・職員給与のほか、賞与引当金や退職手当引当金の繰入額など
- 物にかかるコスト・・・委託料や消耗品の購入、維持補修費、資産から生じる減価償却費など
- 移転支出的なコスト・・・社会保障給付や国民健康保険事業への繰出し金など
- その他・・・支払利息など

## 【経常収益】

公共サービスの直接の対価である収入(税金などは含まれません)

# 1年間の行政コストを年収360万の家計に換算



家計の支出項目	家計の出費額 (千円)	財務諸表項目	構成比率
食費	593	人件費	16.5%
外食費	105	退職手当引当金繰入・賞与引当金繰入	2.9%
水道光熱費・衣服費・旅費等	462	物件費	12.8%
家の修理費	13	維持補修費	0.4%
減価償却費	1,046	減価償却費	29.1%
医療費	619	社会保障給付	17.2%
お祝い・お見舞金等	349	補助金等	9.7%
子供への仕送り	278	他会計等への支出額	7.7%
町内会費	0	他団体への公共資産整備補助金	0.0%
借金の金利	129	支払利息	3.6%
雑費	2	その他行政コスト	0.1%

平成25年度決算では、減価償却費が最も多く、次いで、医療費が高いことがわかりました。

町では、施設などの償却資産から生じるコストが大きな比重を占めており、施設の老朽化が進行していることがわかります。

## 純資産変動計算書

貸借対照表の純資産の部の増加要因と減少要因を計上し、純資産が1年間でどのように変動したのかを示しています。



単位：(千円)

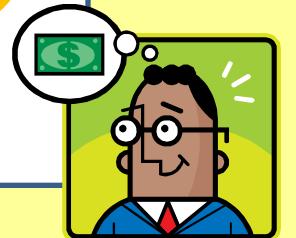
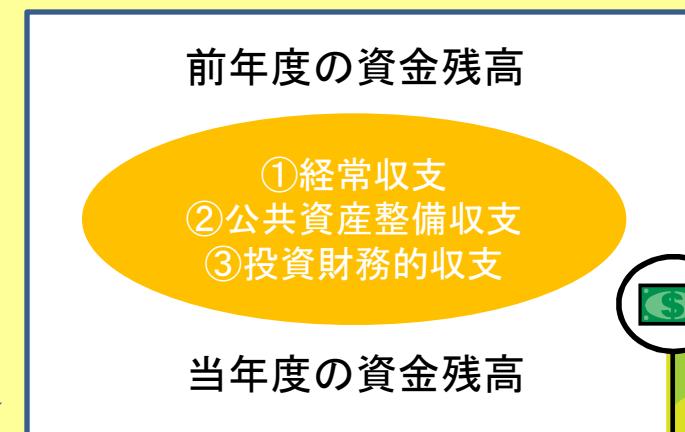
全年度末の残高	19,237,835
純経常行政コスト	△ 3,077,624
経常的な収入	3,791,519
臨時損益	△ 108
その他	0
当年度末の残高	19,951,622

平成25年度決算では、前年度に比べ、純資産が増加しました。これは純資産を減少させる、行政コストなどの支出の要素より、税金や補助金などの町の収入（増加要因）の方が上回っていたことによります。



## 資金収支計算書

貸借対照表の現金が1年間でどのように変化したのかを表しています。現金の使いみちによって3つの区分に分け、どのような行政活動にいくら使ったのかが分かります。



単位：(千円)

前年度末の残高	638,281
経常的収支	1,310,409
公共資産整備収支	34,426
投資・財務的収支	△ 1,371,228
当年度の資金変動額	△ 26,393
当年度末の残高	611,888

町では、前年度に比べ資金はやや減少しました。一方で、投資財務的収支には、基金積立支出を含んでいるため、基金残高は増加しています。